

# 令和6年度 事業計画書

## 1 美術館事業

令和6年度の展覧会は、当館コレクションの特色で強みでもある細密工芸品を主とする木下コレクションや、昨年から新たなコレクションに加わった、牧野宗則(静岡市出身)の木版画作品など当館収蔵品への関心を高める企画となっています。加えて人気の高い親子で楽しめる展覧会を企画し、新たな来館者層を発掘することを目指します。また、令和6年度は、掛川市主催で三年に1度開催されるアートイベント『かけがわ茶エンナーレ 2024』や『掛川城天守閣開門 30 周年記念事業』とタイアップすることで事業を盛り上げながら、地元観光施設と連携し、地域の活性化を図り賑わいの創出に努め、感動や心の豊かさや潤いを求める場所として、美術館を活用していきます。

さらに、昨年から取り組んでいる『ふらっと美術館プロジェクト』を継続し、展覧会の関連講座をはじめ、立ち寄りたくなる多くのイベントを開催し、感性と創造性を高める文化芸術の振興を図る地域の拠点施設としての重責を果たしていきます。

### (1) 二の丸美術館展覧会

- ◆館蔵品 木下コレクション ～伝統工芸に息づく色 日本の伝統色と KOGEI と～
- ◆新コレクション お披露目企画 ～受贈記念展画業 50 年 牧野宗則木版画の世界～
- ◆夏休み親子向け企画 ～水木しげる妖怪道五十三次展～
- ◆かけがわ茶エンナーレ 2024・掛川城天守閣開門 30 周年記念事業  
～掛川城・横須賀城・高天神城のすべて～
- ◆企画展 ～アートフェスタ 2024～  
[掛川市民芸術祭優秀作品展 美術館テーマ展示/スケッチ画公募作品展]
- ◆樽林コレクション ～白の細密工芸 ウニコールその類まれなる材の巧みの技～

### (2) 二の丸美術館関連講座等事業

- ◆掛川市民芸術祭連携事業 スケッチ画公募・作品展
- ◆伝統工芸体験教室
- ◆ふらっと美術館事業(展覧会関連講座/各種ワークショップ/企画展ギャラリートーク)

### (3) ステンドグラス美術館常設展・関連講座等事業

- ◆ナイトミュージアム
- ◆イルミネーション(ひかりのオブジェ展タイアップ)
- ◆地域連携事業 美術館ライトアップ
- ◆ミニコンサート
- ◆ちょこっと体験

### (4) 美術館文化催事

- ◆ステンドグラス美術館開館記念日(6月6日<sup>Ⓣ</sup>) ※無料開放

### (5) ステンドグラス体験講座

- ◆小学生講座

### (6) 美術館施設管理運営

- ◆入館受付 ◆施設設備の保全 ◆美観の維持管理

## 2 文化振興事業

令和6年度は、公益目的事業を中心に収益事業、地域の文化系部活動事業を展開していきます。特に公益目的事業は、二の丸美術館の展覧会と連動させた企画や、音楽、伝統芸能・演劇・学校巡回音楽及び生活文化活動支援事業など、多くの文化振興事業を展開し文化芸術に対する市民の理解度を高めていきます。

また、人材バンク「かけがわアーツ」を積極的に活用し、子どもから大人まで幅広い市民対象に鑑賞機会を提供していくため、講座やワークショップ、市民芸術祭を開催し市民の創作意欲を高めることにより、市民が集う親しみのある施設に改善していきます。

イベントコーディネイト事業では、アーツカウンシル的機能の充実を図るため、助成金の交付や公演実施におけるアドバイスや文化活動を支援していくとともに、ふらっと美術館プロジェクトで新たに導入したステージやモニター、動画作成機材を活用し、情報発信や作品の発表の機会を創出することにより、気軽に文化芸術を親しむ市民の育成を主体的に取り組み文化芸術の振興の実現を目指していきます。

#### (1) 公益目的事業

- ◆令和6年度掛川市民芸術祭
- ◆文芸かけがわ 第19号発行
- ◆地元芸術家団体による音楽・生活文化活動等支援事業
- ◆かけがわ文化未来塾「将棋講座」
- ◆公民館事業「三味線・フラワーアレンジメント・俳句等」
- ◆あそべるミュージアム vol.2「コンサート&妖怪ナイトミュージアム」
- ◆かけがわ文化芸術情報誌「文樂里」編集発行
- ◆掛川(得)パスポート 2024年度版 発行
- ◆イベントコーディネイト事業（サポートセンター）
  - ・市民文化活動助成金事業（地域芸術振興助成事業・文化協会助成事業・団体支援事業）
  - ・サポートセンター運営
  - ・アウトリーチ事業

#### (2) 収益事業

- ◆ホール事業「文化催事 掛川落語会」
- ◆人材バンク「かけがわアーツ」登録アーティスト派遣事業

#### (3) 文化系部活動地域展開事業の受託

- ◆文化系地域クラブの事務局業務

### 3 収益事業

収益事業では、これまでに取り組んだ経営改革を検証していきながら、財団運営をより強固なものとしていくため、多くの収益事業を幅広く展開し、財務基盤の強化と新たな客層へのアプローチを進めていきます。

収益事業の軸となる、グッズ販売は地元商品の魅力を伝えるためのアンテナショップコーナーの設置や、魅力的なオリジナルグッズの開発、地域やまちのイベント関連グッズの販売を強化していきます。特に令和6年度は、かけがわ茶エンナーレや掛川城開門30周年記念事業などの大型事業も多く、展覧会や文化振興事業と連動することで相乗効果を図り、グッズ販売でイベントを盛り上げると共に、地元産業と観光の支援に繋がります。

ミュージアムショップの充実と活性化により、多くの方に地域の魅力を伝え、地域経済の活性化と美術館の新たな顧客の掘り起こしを図り、来場者が増えることで収益が伸びる美術館にできるよう新たな収益構造の確立を目指します。

その他にも、自己財源の確保（ファンディング）としてロビーモニター広告の導入や、ふらっと美術館プロジェクトにより充実したロビーエリアで、デジタルギャラリーや子ども向けワークショップなど多種多様なイベントを開催します。

- ◆グッズ販売（アンテナショップ・特別展関連グッズ・オリジナルグッズ・新規商品開発）
- ◆掛川城天守閣開門30周年記念タイアップ事業
- ◆デジタルギャラリー/ロビーモニター広告
- ◆ネットオークション
- ◆カフェメニューの充実
- ◆かけがわミュージアムマーケット
- ◆ふらっと美術館プロジェクトによるロビー活用「コンサート・ワークショップ他」
- ◆掛川城周辺イベント参画